<u>1月</u>

| ジャン | ル配本日 | ISBN | 書名 | 著者 | 予価 | 判型 | 頁数 | 著者紹介 | 内容紹介 |
|-----|---------|--------|--------------|-------|------|------|-----|---|---|
| 文芸 | 1月11日 | 172407 | あずかりやさん 満天の星 | 大山淳子 | 1500 | 四六並製 | 288 | 東京都生まれ。2006年『三日月夜話』で城戸賞入選。2008年『通夜女』で函館港イルミナシオン映画祭シナリオ大賞グランプリ。2011年『猫弁死体の身代金』でTBS・講談社第3回ドラマ原作大賞を受賞しデビュー。「猫弁」シリーズは累計40万部、『あずかりやさん』シリーズは累計25万部。 | 一日百円で何でも預かります。東京の下町でひっそりと営業する「あずかりや」。ママは、あんなに可愛がっていた愛犬ルイを「ある事情」からあずかりやへ預けることに(「ルイの 涙」)。累計25万部突破、ほっこり切ない人気シリーズ第5弾。 |
| エッセ | イ 1月11日 | 171639 | 老後とピアノ | 稲垣えみ子 | 1500 | 四六並製 | 208 | 1965年、愛知県生まれ。朝日新聞社で、論説委員、編集委員をつとめ、2016年に50歳で退社。著書に『魂の退社』など。 | 恩田陸氏、清水ミチコ氏、推薦!朝日新聞を退職し、50歳を過ぎて始めたのは、ピアノ。人生後半戦、ずっとやりたくても、できなかったことをやってみる。他人の評価はどうでもいい。エゴを捨て、自分を信じ、「いま」を楽しむことの幸せを、ピアノは教えてくれた。老後を朗らかに生きていくエッセイ集。 |

2月

| 2月 | | | | | | | | | | |
|------|-------|-----------------|------------------------------------|---------------|------|--------|-----|--|--|--|
| ジャンル | 配本日 | ISBN 9784591 | 書名 | 著者 | 予価 | 判型 | 頁数 | 著者紹介 | 内容紹介 | |
| 文芸 | 2月14日 | 172520 | 花咲小路二丁目の寫眞館 | 小路幸也 | 1600 | 四六上製 | 320 | 1961年北海道生まれ。『空を見上げる古い歌を口ずさむ』で第29回 メフィスト賞を受賞し、デビュー。2015年は『東京バンドワゴン』 シリーズが刊行10周年となり、累計100万部を超えている。他著書に 『カレンダーボーイ』『COWHOUSE』『ピースメーカー』『東京公 園』など多数。 | たくさんのユニークな人々が暮らし、日々大小さまざまな事件が起きる花咲小路商店街。 新米カメラマンの樹里が働くのは、商店街に昔からある<久坂寫眞館>。 店主の重はカメラマンの腕がいいはずなのに、写真を撮ろうとしない。それもそのはず、重 が撮影をすると、<奇妙なもの>が写真に写り込んでしまうそうで | |
| エッセイ | 2月7日 | 171653 | 人間が生きているってこういうことかしら? | 中村桂子 内藤いづみ | 1500 | 四六並製 | 256 | 現在は同研究館名誉館長。著書に『生命誌とは何か』(講談社学術 文庫』、『科学者が人間であること』(岩波新書)など多数。 内藤いづみ:1956年山梨県生まれ。山梨県甲府市にふじ内科クリ | 新型コロナウイルスのパンデミック、地球温暖化、拡大する経済格差。生き方を考え直さなければならないことが次々と起こる今、「生きもの」としての人間を根本から見つめなおしたい。そんな思いから、生命誌の視点で人間を見つめてきた中村桂子と、在宅ホスピス医として数多くの看取りに立ち合ってきた内藤いづみが語り合います。一人ひとりの中にある「いのちの力」を信じ、「わからないこと」に上手に向き合うために。 | |
| 企画 | 2月7日 | 172476 | 「うまくいかないことばかり」が改善される 心がラクになる思考法 | 細野正人 | 1480 | 四六並製 | 240 | 科クリニックにて臨床支援に従事。メタ認知トレーニングという精 神科リハビリテーションの実践と臨床研究を行う。現在は東大で人 気授業「ココロのトリセツゼミ」を担当する傍ら、筑波大学でメタ | あなたはいま「生きづらい」と感じていませんか?「生きづらさ」はどうしたら解消できるのでしょう?「誰にも自分をわかってもらえない」「人生、うまくいかないことばかり」「自分はダメな人間なのかも?」そんなウツウツとした苦しい気持ちを抱えている人へ向けて、自分の状況を客観的に認識する「メタ認知」を用いて、少しでもラクに生きていける方法を紹介します。 | |
| 企画 | 2月14日 | 172490 | とっておきが作れる 菓子工房ルスルスのおやつの本 | 新田あゆ子 | 1500 | B5並製 | | 1007年東京店で経験を慎んにいう、製業等门子校での勤務を経て、2007年東麻布に『菓子工房ルスルス』をオープン。『あたり前のことを、丁寧に』をモットーにしたシンプルなお菓子が好評。2012年には喫茶併設の浅草店、2014年には松屋松座市プレス | 東京の浅草、東麻布、松屋銀座に店舗を構える「菓子工房ルスルス」の新田あゆ子さんが提案する、おやつのレシピ本です。 クッキーやスコーン、タルト、カステラなどの焼き菓子から、プリンや寒天、アイス、ムースなどの冷たいデザートまで、365日楽しめるおやつのレシピが満載です。 さらに誕生日やクリスマス、お正月など、記念日に作りたい、とっておきのレシピも紹介。 おやつ時間のおともに、ぜひ作ってみてください。 | |
| 企画 | 2月14日 | 172506 | おいしい子育て | 平野レミ 和田誠 | 1400 | 四六変形並製 | | 和田誠:グラフィックデザイナー、イラストレーター。1977年より40年余り 「週刊文春」の表紙を担当。74年講談社出版文化賞ブックデザイン部門受 | 今までに食べた最高のごちそうは、長男出産後の産院のおにぎり。 はじめて母になった幸せのおいしさだったんです―― 幼少期のふたりの息子さんとの思い出から、育児と仕事への付き合い方やレミさん流の料理 哲学まで、子育てと料理の喜びがたっぷり詰まったエッセイ集。49品のオリジナルレシピに 加え、上野樹里さん、和田明日香さんとの「和田家の嫁姑鼎談」も収録。 | |

〒102-8519東京都千代田区麹町4-2-6住友不動産麹町ファーストビル8・9F TEL:03-5877-8110/フリーダイヤルFAX:0120-53-6188